

開講日	2012年春期 火曜日 18:30-20:00	講義場所	病院西棟1階 臨床シミュレーションセンター(S) 研究棟11階 講義室B(A)
コーディネーター	名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔・危機管理医学 教授 祖父江 和哉		

科目概要 および 期待される 成果	【概要】現在の医療現場では、様々な知識が求められるだけでなく、チームの一員としての役割を果たすことが求められます。そこで、本コースではチームの一員として求められる知識と技術について、基本を確認したうえで最新の情報を提供していきます。また、可能な限りハンズオン(実際にやってみる)を取り入れて行く予定です。得た知識を実践してみるにより、より臨床現場で行かせる知識と技術を磨いていただけたと考えます。 【期待される成果】チーム医療に必要な基本的な知識と技術(基礎体力)が習得できる。ハンズオンにより実践的な技術と知識が習得できる。最新の知識と技術を習得できる。		
目標とする 資格			

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
S-1	1	見ているようで見ていないモニター	血圧、心電図、酸素飽和度、呼気二酸化炭素分圧、呼吸数などのバイタルサインに関するモニターの見方、読み方を復習する。	4月10日	教授 薊 隆文 名古屋市立大学看護学部 病態学
S-2	2	理論に基づいた静脈ルート確保、採血のコツ	大学病院の新人教育で用いている静脈穿刺シミュレーターを用いて行う静脈採血、静脈留置針の教育プログラムを経験していただくとともに、神経障害などの合併症を学びます。	4月17日	センター長 笹野 寛 名古屋市立大学病院 臨床シミュレーションセンター
S-3	3	フィジカルアセスメントの基礎をまとめて学び直し	最近の医学教育では、問診や基本に忠実な身体診察が重要視されています。最低限おさえておきたい身体診察の手順について実習中心に学びます。	4月24日	講師 兼松 孝好 名古屋市立大学大学院医学研究科 総合内科学
S-4	4	病棟で見かける医療機器を正しく使用していますか？	現在の医療は、医療機器なくては成り立ちません。そこで、医療機器の中でも実践で一番使用頻度の高い輸液ポンプ・シリンジポンプの安全で正しい使い方を学びましょう。	5月8日	臨床工学技士 清水 憲彦 名古屋市立大学病院 業務課 物品管理係
S-5	5	気道確保の基礎と新しいデバイス	気道確保を学ぶために、窒息時の対処法、体位による気道確保法、呼吸停止時のマスク換気法、器具を用いた最新の気道確保法などについて、シミュレーターを用いて学びます。	5月15日	センター長 笹野 寛 名古屋市立大学病院 臨床シミュレーションセンター
S-6	6	あなたの心肺蘇生法は大丈夫？	成人に対する一次救命処置(日本版ガイドライン2010)として心肺蘇生法の基本手技と自動体外式除細動器(AED)の使用法の実践をマネキンを使って体験学習します。	5月22日	助教 増田 和彦 名古屋市立大学病院 救命救急センター 臨床シミュレーションセンター
S-7	7	危機的な心電図を見逃さないために	救急診療で遭遇する心電図のうち危機的な(生命に危険のある)心電図の見分け方を波形診断と不整脈診断に分けて示し、さらに治療法について概説します。	5月29日	病院教授 大手 信之 名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学
S-8	8	リーダーの資質とは？	チーム医療の推進の背景や臨床現場での実際について講義し、チーム活動をする上でのリーダーの役割や資質について学んでいただきます。	6月5日	副看護部長 小黒 智恵子 名古屋市立大学病院 看護部
S-9	9	エビデンスに基づいた院内感染対策と実践	CDCガイドラインに基づく感染予防の考え方を学び、病院内での実際について紹介します。	6月12日	副室長 長崎 由紀子 名古屋市立大学病院 感染制御室
S-10	10	人工呼吸の理論と実践	換気と酸素化能改善のメカニズム、様々な呼吸モードとその原理、肺を傷めないための人工呼吸の方法について概説する。	7月30日	教授 薊 隆文 名古屋市立大学看護学部 病態学
S-11	11	リハビリテーションの基礎と最新の話	講義概要:リハビリを実施する時の注意点やリスク管理について学びましょう。またがんや終末期のリハビリについても学びましょう。	6月26日	技師長 村松 直子 名古屋市立大学病院 リハビリテーション部
A-1	12	あなたにもできる身近な医療安全対策	医療提供においては、コミュニケーションによって情報のやりとりが行われています。医療安全対策は、患者と職員間のチーム医療の推進で成り立つものです。	7月3日	主幹 高木 清子 名古屋市立大学病院 医療安全管理室
A-2	13	栄養の基礎と最新の話	Nutrition support team (NST)に代表されるように栄養療法もチーム医療となった。栄養療法について基礎から最新まで幅広い話題を提供する。	7月10日	教授 祖父江 和哉 名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔・危機管理医学
S-12	14	褥瘡の基礎と最新の話	褥瘡はどの病院でも発生しうる日常の病棟業務で遭遇する皮膚障害の一つであり、治療よりも予防が重要である。褥瘡の評価方法および処置手技などを含め簡潔に講義する。	7月17日	助教 渡辺 正一 名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学
A-3	15	せん妄でお困りですか？	せん妄は入院患者において頻度が高く、看護師さんにとって負担となることも多い病態です。その評価方法、治療やケアについて学び、自信を持って対応できるようになりましょう。	7月24日	病院准教授 奥山 徹 名古屋市立大学病院 緩和ケア部

S=シミュレーションセンターにて実習 A=講義室Bにて講義